

発行 社会福祉法人土穂会
ピア宮敷
住所 千葉県いすみ市岬町岩熊
138-10
TEL 0470-87-9631
FAX 0470-87-8112
Mail miyasiki@bz01.plala.or.jp
URL http://piamiyasiki.jp/

かえで

まもろがきんぎょまつり



〔木曜日の
アーティスト達〕

●かえで／第45号 ●発行日／2018年2月17日 ●発行責任者／内野 浩二 ●編集／吉野 孝志

暦の上では春。

梅の花が咲き始め、徐々に暖かくなり…。



それぞれの春。



ピアの杜

本紙かえで43号のこのコーナーでも引用した「付度」が昨年の新語・流行語年間大賞を受賞したことは記憶に新しいところですが、同時に写真共有SNSのインスタグラムの人気を反映した「インスタ映え」も同じく年間大賞を受賞しました。

インスタグラムにはフォトジェニックな写真が多く掲載され、見た人を楽しませる反面、良い写真を撮影しようと思うあまり私有地への無断立ち入りや注文した料理を写真に収めるだけで食べないなどマナー違反の行動についても報道されています。

私も支援員も利用者の皆さんとの外出や各種行事の際などには「記録の為」「広報へ掲載の為」などの理由から多くの写真を撮影します。特に外食などの際には利用者の皆さんがこんなものを食べていますよ、こんなに笑顔で楽しそうに過ごしましたよ。と伝えたいという思いからシャッターを切る回数が増えてしまいますが、利用者の皆さんの笑顔を撮りたい余りについつい他のお客様や店舗に迷惑をかけていることがないとは言いきれません。

何事もほどほどには良く言いますが、支援の内容についても自身の価値観ばかり押し付けても「いいね！」をもらえるとは限りません。

「○○ファースト」ならぬ「ピアファースト」に陥らない様に日々自分の行動を省みて戒めていきたいものです。



新年会 (平成30年1月8日(月))

アットホームのちやたら…。最後は大盛り上がり。

恒例となりました職員による獅子舞で新年会がスタート。獅子の口におひねりを入れる積極的な利用者の姿がありました。新たな余興の福笑いでは、作成中のワクワク感や出来上がった顔の面白さに大いに盛り上がり、片岡係長によるマジックショーでは摩訶不思議な現象に大きな拍手を送る利用者あり、啞然とした表情の利用者ありと大成功のイベントとなりました。利用者と職員が協力してのデュエットカラオケでは、力強い歌声やダンスで会場は大盛り上がりとなり、とても楽しそうな姿に非常に嬉しく思いました。



新年にあたり、いすみ市太田市長様を始めとした地域の福祉行政の方々、家族会の方々、関係各位の皆様方には格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

おかげさまでピア宮敷も開所して17年目を迎えることができました。あれから17年! 開所当時から入所されている利用者さんも年輪を刻み、最近では暖かい屋内で観る紅白歌合戦に大いに盛り上がりつつあるようです。今年の正月二日は今年一番月が大きく見えるスーパームーン(満月)が夜空を明るく照らし幸先明るいスタートを切ることができたと思います。

さて、昔の正月の風物詩と言えば「風揚げ」でした。風揚げも次世代に残したい風景です。同じ風を使ったものに風車、風船、シャボン玉など風の変化を捉えたものがありますが一つの風をどう読み取るかで遊び方の幅が広がります。少々の向かい風でも追い風でも捉え方は自分次第です。風を味方につけて勢いのある一年にしていきたいと思



謹んで新年のお慶びを申し上げます

社会福祉法人士穂会

理事長

多田 美穂子



「笑」

第1工房 鶴岡裕太

第1工房の今年の目標1文字は「犬の顔!」ではなく成年の犬の顔に漢字1文字が隠されていて「笑」の文字となります。

日ごろお仕事をいただいで働く第1工房ですが、だからこそ笑顔を大事にして楽しく働いて行けるようにしようと考えました。

笑顔が多く楽しい職場だと自然と仕事楽しくなり、仕事楽しくなると仕事への意欲が増え、意欲的に仕事が出来ると完成度の高い仕事となり収入も増え、収入が増えたらまた仕事への意欲に繋がると思っています。利用者さんもそれぞれご自分が担当を任されている作業について「頑張るぞ!」と書いて頂いています。

笑顔でいっぱい第1工房を目指して今年一年頑張ります。



今年のご目標 1文字

今年が新年会のテーマを「目標を語り合い良い一年をスタートする」として開催しました。

活動班毎に一年の目標を漢字1文字で表し、さらに所属利用者の目標を記載した色紙を作成。会のイベントとして班ごとに発表して頂きました。

「笑」「清」「歩」「増」「想」。これらの漢字1文字に皆の意気込み、目標、熱い思いが込められているのを感じました。目標を常に忘れる事無く、今年一年、全員で進んで行けたら嬉しく思います。

「清」

クリーン班 石田久芳



今年の1文字目標は「清」という文字をあげました。クリーン班は、毎日各寮の清掃と男性ご利用者の洗濯物の管理を行っています。洗濯物は一枚一枚丁寧に畳み、仕分けの間違いがないように取り組んでいます。

清掃に関しては隔々まで行き、ピア宮敷をますます綺麗にしていきます。

毎日を、みんなで協力し「清く! 正しく! 美しく!」のすがすがしい気持ちで作業に取り組むとともに、「木曜日のアーティスト達」活動にも澄んだ心で取り組みます。

どうぞよろしくお願い致します。



「想」

福祉作業所 高田貴加子

今年の福祉作業所の目標1文字、「お互いを大切にしたい」という意味を込めて「想」を選びました。「おもう」と読む文字は「思」と「想」が思い浮かびます。

一般的に「思」は「自分が考えて思ったことを表現する」時に、「想」は「何かの対象を心で思い浮かべる」時に使うそうです。

目には見えないものを察知し、心で思う「想」は感性の豊かさを出しています。私たち支援員は普段は声に出せない・うまく伝えられない利用者さんの「何か」を見つけ出せるようになりたいと考えています。そこで、二つの「想」を目標に、色々なことに取り組んでいこうと思います。

一つ目は、「作業所のメンバー全員が日々穏やかに過ごせるように接する想い」です。日頃、お互いがお互いを想う気持ちが皆さんの気持ちのゆとりにつながると思っています。

二つ目は、「何事にも丁寧に取り組む想い」です。福祉作業所では普段、内職の作業を中心に活動を行っています。「ただ作業をする」のではなく、「そこに関わっている色々な人がいる」という事を想いながら活動する。それが良い商品を作ったり、活動への意欲に繋がったりと、良い効果を生み出すと考えたからです。

支援員が利用者、利用者が支援員に…だけではなく、視野を広げ、心を広げて作業所に関わる全ての人たちへ想いを届けられる一年に出来たら良いと思います。

「歩 (ほ)」

ステップ班 真田 卓

一つ目は「あるく」個別プログラムや散歩等で一歩でも多く歩き、たくさん運動して個々の体力や機能の維持・向上を目指していきます。

また、ぽつちりした利用者は有酸素運動でダイエット。きゅっと引き締まった健康ボディを目指します。去年は暑さ寒さめげずに施設周辺を中心にたくさん歩きましたが、今年は個々が去年より1mでも多く歩くことを目標とします。

ちなみに、去年100km以上歩いた方が数名いましたが、今年はさらに増えるといいですね。

二つ目は「あゆむ」利用者さんの中にはプルタブ取りや空き缶潰し、自立課題に取り組み始めたかたなど作業の幅が増え一歩上を歩んだ方もいたので、今年では更なる高みを目指せればと思いますし、職員も利用者さんに負けず一段階上を目指していきたいです。

最後に「あゆむ」の文字には「出掛ける」「行く」という意味もあり、ドライブ・おやつ会・女子会などを取り入れ、普段一生懸命活動をしている利用者さんの気分転換を図ることも継続して行なっていきます。



「増」

戸外班 伊東孝浩



今年の戸外班は「増」という言葉をキーワードにして取り組んでいきたいと思っています。

一つ目の「増」ですが、「収穫量を「増」やす」昨年は天候や自然災害の影響もあり、作物にダメージを与えられてしまいました。まずは、より作物への知識を高め、計画をしっかりと立て、余裕を持って作業に向かえるように準備をしたいと思っています。ブルーベリーも小さな苗木が育ち、昨年より収穫量が増える予定です。

二つ目の「増」は収穫量が増えれば、おのずと「作業収入も「増」える」

利用者さんの皆さんが心を込めて作った作物を加工等し、市場に出せるように支援員が工夫をしてきたいと思っています。

そして、三つ目の「増」、これが一番の目標ですが、「作業の切り出しを行ない利用者さんが取り組むことの出来る作業を「増」やしていく」

充実した生活を送れるように一人一人に役割を持っていただき、達成感をみんなで味わえるように支援員一同努力していきたいと思っています。

ただ、戸外班一同、体重は増えないように気をつけ「増」(笑)。



冬期職員内部研修

日時：12月22日
場所：ピア宮敷食堂

ピア宮敷で行った研修レポートです。
支援者様へより良い支援が出来るように日常的なことから障害についてまで様々な事を学びました。今後の支援へ繋げて行けるよう精進いたします。

嘔吐物処理研修

報告者 北田千晶



「事前の研修が大切」

味噌汁と片栗粉で作った嘔吐物に見立てた液体を使用し、実際に嘔吐があった際にどの程度の飛散があるのか、どのような処理をするのかを保健委員を主体とし研修を行いました。

実際に処理の方法を職員間で確認することで、嘔吐者が出た際に慌てず対応することができると思います。他者への感染を防ぎ、自身も感染しないために必要な研修でした。

KYT 危険予知トレーニング

報告者 伊東孝浩

実際の現場の写真を使用し、危険と予測されることをグループで意見を出し合いました。

2回目の実施でしたが、このような研修を繰り返し行うことで支援員の危険予知への意識向上に繋がり、未然に事故を防ぐことができるのだと感じました。



「気付きの能力が問われます」

自閉症の基本

報告者 清水賢爾

昨年度・今年度と取り組んでいる「強度行動障害のある方の支援に対する研修」への全職員の理解をさらに深めるため、千葉県発達障害支援センター 縄岡好晴様にお越しいただき、講演・助言を頂きました。



「特性の理解が大切です」

アセスメントとはマイナス面を抽出するのではなく、どのような支援を行えば自閉症の方が様々なスキルを獲得し、成長するのを見つけ出せる事。自閉症を理解する事で障害者特性を見極められ、どのようにアプローチするかを導き出す一つの方法として学びました。

自身が担当する利用者を重ねて考えると今よりも障害者特性が理解でき、質の高い支援に繋がると思いました。支援方法を確立し個人の支援として考えるのではなく、チームで考え共通理解した支援で取り組む大切さ、重要さを改めて考えられました。

自身が担当する利用者を重ねて考えると今よりも障害者特性が理解でき、質の高い支援に繋がると思いました。支援方法を確立し個人の支援として考えるのではなく、チームで考え共通理解した支援で取り組む大切さ、重要さを改めて考えられました。

いすみ健康マラソン (平成29年12月3日(日))

澄んだ空気を胸いっぱい、慰労のコーヒーはお腹いっぱい。

冬晴れの絶好のマラソン日和の中「いすみ健康マラソン」大会に参加しました。マラソンとウォーキングのメンバーに分かれて、すがすがしい澄んだ空気を胸いっぱい吸い込んできました。



ひたすらゴールを目指す方や、途中、増田明美さんと記念撮影をする方、給水所の展示物を熱心に眺める方など、それぞれの楽しみ方で参加されていました。大会が終わった後の楽しみはもちろん祝勝会と称した食事会！慰労の乾杯はコーヒーかな？



「お疲れ様でした！」

手作りおやつ会 (平成30年1月21日(水))

窓から暖かい日差しが射しこむ食堂で手作りおやつ会を行ないました。

今回のテーマは「バレンタイン目前」という事でチョコレートを中心に菓子作り。

参加利用者は数日前からいつから始めるのか？何を作るのか？と、知りたい事が沢山あるようでこの日が来るのを心待ちにしていました。午後から開始だったのに朝からエプロン姿な方も。思い思いのエプロンを身に纏いざり開始。バナナを同じ大きさに切ったり、マシュマロにチョコを付けたり。味見をして鼻にチョコを付けている利用者もいました。

作ったお菓子は他の利用者全員に振る舞われ、「美味しかった〜」と言う声が飛び交っていました。



「美味しそう〜！」

2017年 嗜好調査の結果

ピア宮敷全利用者と職員を対象に「山崎のコッペパン」とテーマを限定して嗜好調査を実施しました。

事業所ごとに、写真とイラストを貼りだし、食べたいパンにシールを貼って頂きました。たくさん候補の中から悩んだ末、一つを選択。

結果は、第一位「チョコレート」、第二位「やきそば」、第三位「イチゴジャム」が栄冠に輝きました。この結果はすぐにいつも美味しい食事を提供されている厨房に報告し、数日後には結果を反映してチョコレートコッペパンを提供してくれました。



「みんな大好き！コッペパン」

第26回 僕らはみんな生き生き展

2月9日～12日 茂原ショッピングセンターアスモ



地域ではすっかりお馴染みとなった「僕らはみんな生き生き展」。今年は祝日も絡んでいた事もあり、多数のお客様にご来場いただきました。また、各ブースでは多彩でオリジナリティーある販売品が並んでいました。

私たちのブースでも、販売に従事した利用者様の威勢のある声が響きわたり、活気であふれていました。

特に今回は初出品の「ドライパイナップル」がブースを訪れたお客様の目を引いていました。アフリカのベナン共和国にて無農薬で作られ、大半がフランスにて消費されていたそうですが、日本では、昨秋よりピア宮敷で加工を請け負うことになり、販売もさせていただいています。特にホワイトパインは西アフリカ固有種で、通常より果肉が白くジューシーで濃い味が特長です。「健康間食」がトレンドということもあり、今後の人気爆発に期待です。期間中ご来場・お買い上げ頂きまして誠にありがとうございました。

障害者就業・生活支援センター 企業向けセミナー

平成30年1月19日 会場：御宿町公民館 大会議室

障害者就業・生活支援センターピア宮敷では、昨年度から各市町・ハローワークと協力しながら、「障害者雇用に関する企業向けセミナー」を開催しています。

昨年度は参加企業20社、関係機関含めて40名の参加でしたが、今回は参加企業21社、関係機関含め43名にご参加いただきました。ハローワーク、障害者職業センター講師の話だけではなく、実際に障害者雇用を行っている企業での社内の受入れ体制作りから実際の就労後について

①雇用に関する窓口、各部門との調整役として業務切り出しをする担当者

②現場での指導担当者から、各部門毎での目線で良かった点難しかった点

について話をいただいています。

今回は障害者雇用を行っている企業として、ピア宮敷から内野施設長・女性寮鈴木優子リーダー支援員より事例発表をしました。

PIA で働こう！支援スタッフ募集！



■仕事の内容

主に知的障害者の生活全般のサポートをします。昼間の活動は、障害者と一緒に、農作業・プラスチック製品の袋詰めなどの手作業、施設内外の清掃・洗濯作業、体操や運動などをします。まずはお問合せください。

- 正職員 35歳位まで／生活支援員・就労支援員
- パート 50歳位まで／時間等応相談
- 募集資格 要普通免許
- 備考 福利厚生充実。職場体験歓迎。交通費実費 25,000円まで支給。未経験者の方もOK!

お問い合わせ先▶障害者支援施設 **ピア宮敷**
☎ 0470-87-9631 (担当：内野)

ピア宮敷第1工房 就労継続支援B型事業 新年度利用者募集

ピア宮敷第1工房は、通所により、知識および能力の向上のために必要な訓練、その方に応じた生産活動の機会を提供します。その先には、一般就労への移行も目指しております。

作業は、食品の加工やプラスチック製品の封入、ごま油の搾油作業、公共施設の清掃など多岐に亘ります。ご希望と、職員によるアセスメントによって作業種を決定します。



どうぞ施設見学にお出で下さい。お待ちしております。

お問い合わせ先▼
ピア宮敷第1工房
住所 **いすみ市岬町桑田 341-1**
☎ 0470-87-5200

岩瀬 まゆみ
出身 いすみ市
配属 看護師
仕事における目標
利用者さんに寄り添った看護、思いやりのある看護をしていきたいです



新人紹介

今後の予定



- 3月 強度行動障害のある方の支援者に対する研修・実践報告会 (3日)
- 4月 新年度 (1日)
- 5月 日帰り旅行 (班別)

編集後記

表紙を例年通り新年会と思いきや、編集長に確認をした1月24日の朝。「広報誌が皆さんの手元に届くのは3月頃にならない? その広報誌の表紙に新年会は如何なものか?」余りに衝撃的と言われてみれば至極当然の事だったのですが、しばしの思考停止に陥りました。表紙はどうしよう? 「春の芽吹きなんてどう?」編集長から再びアドバイスをもらい考えました。この記事を書いている1月に果たして春を感じるものがあるのだろうか? ひとりの職員に春を感じるものは何? と訪ねたところ「匂いです!」と胸を張って答えてくれました。春の匂いって...?

その職員曰く春の匂いとは「入學式を思い出す匂い」だそうです。その匂いを嗅ぐと入學式の光景が頭に浮かぶそうです。なんとも叙情的で素敵な表現だと思いがらパソコンに立ち向かっています。

讃岐うどんの 就労体験館「どんちゃん」

2月15日の木曜日から2月27日の火曜日までの期間限定で、みなさまから厚い御支持をいただいております麺1.5倍キャンペーンが復活します。この機会にどんちゃんのうどんをお腹いっぱいご賞味ください。



どんちゃんとカフェが夢のコラボ!

今まで近いようで意外と遠かったどんちゃんとカフェが強力タッグを組み、お互いのお店のおすすめ商品を販売開始します。

- どんちゃんではカフェでのみ取り扱っていた「ジャム・はちみつ・ゴマ油」
- カフェではどんちゃんでのみ取り扱っていた「生うどん」をそれぞれ販売します。



3月のアンチョビピッツア

おなじみとなりましたCaféからのお知らせです。

昨年のクリスマスではこれまで以上のご予約をいただくことができ、当日は猫の手も借りたいほどの忙しさでしたが後日来店いただいたお客様から「おいしかった」とのお褒めの言葉もいただきました。

当日は小さなハプニングこそあったものの、何とか無事に乗り切ることが出来た時にはスタッフ一同、本当に安堵しました。ご予約いただきましたお客さま方、また、ご協力いただきました方々に心より御礼申し上げます。

さて、2月の日替わりピッツアは「みそ味」を販売いたしました。昨年と同様に「どんちゃん」冬の名物チゲうどんに使われている特製辛みそをCaféの生地合う様にアレンジした和風テイスト満載のどんちゃんとCaféのコラボレーションを実現した一品です。

3月はアンチョビピッツアです。普段から提供しておりますものに加えて、どうぞ一度ご賞味ください。ご来店お待ちしております。

今年も切り干し大根を作りました!



今年は希少価値の高い切干大根となってしまいました。

寒空の下、みんなで大根を収穫し、そして洗い... (これがまた寒い)、ひとつひとつ手作業で天日干しを行ない、利用者みなさんと心を込めて切干大根を生産しました。

昨秋の長雨、台風の塩害等があり収穫量が少なく、契約先と「僕らはみんな生き生き展」での販売で大半を出荷してしまいました。あとは一部直売所での販売で、幻の切干大根となってしまいそうです。ピア宮敷の切干ファンの皆様、来年までお待ちください (涙)

「寒い中みなさん頑張りました!」



障害者施設で働いてみたい。どんな仕事か知ってみたいという方へのイベント、展示を含めた合同就職説明会です。ピア宮敷も出展します。ご来場お待ちしております。

福祉ライブカフェ
3月11日(日)
京成ホテルミラマール